

事業報告書  
(自 令4年 4月 1日 至 令和5年 3月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名称 医療法人 積善会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人  
☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 愛知県名古屋市中区大曾根四丁目10番38号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

- (3) 設立認可年月日 昭和56年 2月21日

- (4) 設立登記年月日 昭和56年 3月10日

- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	石田 好美	知波田駅歯科管理者
理 事	本田 力	石田歯科医院管理者
同	遠藤 直樹	東海歯科室管理者
同	中尾 紘一郎	クレサ歯科管理者
同	石田 大	
監 事	大森 昭子	
同		
評 議 員		
同		
同		

- 注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

214

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院			
診療所	石田歯科医院 知波田駅歯科 東海歯科 クレサ歯科	愛知県名古屋市中区大曾根町四丁目10番38号 静岡県湖西市太田字宝六ノ469-20 愛知県東海市東海町三丁目9番10号 愛知県豊橋市向山町字三ノ輪13番地1	
介護老人 保健施設			

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[ ]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年 5月25日 令和3年度決算の決定

令和4年 6月10日 理事の改選に関する件

注) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

(7) そ の 他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

法人名 医療法人 積善会

※医療法人整理番号

214

所在地 名古屋市北区大曾根 4 - 1 0 - 3 8

## 貸 借 対 照 表

(令和 5 年 3 月 3 1 現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	54,419	I 流 動 負 債	20,639
現 金 及 び 預 金	7,923	支 払 手 形	×××
事 業 未 収 金	28,652	買 掛 金	6,439
有 価 証 券	×××	短 期 借 入 金	11,353
た な 卸 資 産	2,340	未 払 金	×××
前 渡 金	×××	未 払 費 用	612
前 払 費 用	1,328	未 払 法 人 税 等	755
その他の流動資産	14,176	未 払 消 費 税 等	191
II 固 定 資 産	220,235	前 受 金	×××
1 有 形 固 定 資 産	191,794	預 り 金	1,289
建 物	91,770	前 受 収 益	×××
構 築 物	10,558	〇 〇 引 当 金	×××
医 療 用 器 械 備 品	24,771	その他の流動負債	×××
その他の器械備品	1,753	II 固 定 負 債	210,332
車 両 及 び 船 舶	308	医 療 機 関 債	×××
土 地	54,244	長 期 借 入 金	210,332
建 設 仮 勘 定	×××	繰 延 税 金 負 債	×××
その他の有形固定資産	8,390	〇 〇 引 当 金	×××
2 無 形 固 定 資 産	458	その他の固定負債	×××
借 地 権	×××	負 債 合 計	230,970
ソ フ ト ウ ェ ア	×××	純 資 産 の 部	
その他の無形固定資産	458	科 目	金 額
3 そ の 他 の 資 産	27,983	I 基 金	33,000
有 価 証 券	19,960	II 積 立 金	×××
長 期 貸 付 金	×××	代 替 基 金	×××
保有医療機関債	×××	〇 〇 積 立 金	×××
その他長期貸付金	×××	繰越利益積立金	10,683
役職員等長期貸付金	×××	III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	×××
長 期 前 払 費 用	×××	その他有価証券評価差額金	×××
繰 延 税 金 資 産	×××	繰延ヘッジ損益	×××
その他の固定資産	8,023	純 資 産 合 計	43,683
資 産 合 計	274,654	負債・純資産合計	274,654

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。
3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

[決算様式4-2]

法人名 医療法人 積善会

所在地 愛知県名古屋市中区大曾根 4-10-38

※医療法人整理番号 214

(※ 上記は記載する必要なし)

損 益 計 算 書  
(自 令和4年 4月 1日 至 令和5年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	231,468
2 事業費用	252,906
本来業務事業利益	△ 21,438
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	×××
2 事業費用	×××
附帯業務事業利益	×××
事業利益	×××
II 事業外収益	17,483
III 事業外費用	1,524
経常利益	△ 5,479
IV 特別利益	6,121
V 特別損失	63
税引前当期純利益	579
法人税等	755
当期純利益	△ 176

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

[決算様式2]

法人名 医療法人 積善会  
所在地 名古屋市北区大曾根町 4-10-38

※医療法人整理番号

214

(※ 上記は記載する必要なし)

財 産 目 録  
(令和5年 3月31日現在)

1. 資 産 額	274,654 千円	/
2. 負 債 額	230,971 千円	/
3. 純 資 産 額	43,683 千円	/

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	54,419
B 固 定 資 産	220,235
C 資 産 合 計 (A + B)	274,654
D 負 債 合 計	230,971
E 純 資 産 (C - D)	43,683

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))  
建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

監 事 監 査 報 告 書

214

医療法人 積善会

理事長 石田 好美 殿

私（注）は、医療法人積善会の令和3年会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年 5月25日

医療法人積善会

監事 大森 昭子



（注）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。